

## セネガルの魚を守る 日本の漁の技術

ギョギョ!! さかなクンです。毎日食べているお魚や水産物の産地を気にされることはギョギョいますか? たとえばマタコはモロッコやモーリタニア、セネガルなど西アフリカからギョギョ輸入されています。ところがセネガルでは、タコの獲り過ぎで漁獲量が大幅減少! そこで日本の支援でタコを増やす取り組みが始まりました。セネガルの土で作ったタコ壺を海に沈めて産卵場所とし、産卵時期は禁漁にされています!

## 魚からの感動をパワーに、 地球のいのちの応援団として

友だちの描いた迫力満点のタコの絵に魅かれ、お魚好きになったというさかなクン。魚屋さんの店先で、ランドセルを背負ったままタコの絵を描いていた少年が、今ではお魚の伝道師として全国を駆け回り大忙し。イキイキとした絵とおしゃべりで子どもたちに魚の魅力を伝える二方、抜群の観察力で幻の魚クニマスの生息発見にも役買うなど、学術的な分野でも活躍しています。  
「五感を通して体験が大事」というさかなクンに、魚を通して自然保護や持続可能な社会について伺いました。

# さかなクン

るような社会を実現すること。頭で理解するだけでなく、実際に行動していくことが必要です。そのために毎日のくらしでできることを紹介しましょう。

一つは「お風呂に入った後、すぐに栓を抜かないこと」。温かいお湯を流すと、川や沿岸などの水温が上がり魚の産卵期やくらしに影響が出てしまうのです。多摩川のアユは、水温上昇により小型化が進んでいるといわれています。二つ目はマグロやサケばかりを食べるのではなく、「いろいろなお魚を食べること」。旬のお魚、地元で獲れたお魚がいいですね!! そして、感謝の気持ちを忘れずに、毎日おいしく食べられることに「おいしいな」「うれしいな」「ありがたいな」という喜びを感じていただきたいですね!!

## 「二魚一会」で広がる感動の輪

自然の感動をギョ感(五感)で吸収していきたいでギョギョいますね!! 「自然を守ろう」と言われても、自然のすばらしさを体験したことがないと、自然を大切にしようという気持ちがあわいてきません。まず外に出て、自分の目で見て、香りを嗅いだり、触ったり、食べたりして、「すギョい!!」と実感!! 五感で学べば、おもしろいし、もっと知りたくなります。それがまた新たな発想を生み、将来の行動へとつながっていくと思います。

お魚好きの人はよく、「二魚一会」と言います。個性豊かなお魚の姿や生態のおもしろさを味わい、知るたび、お魚好きでいてよかった! と心から思います。また全国の漁師さんや専門家の先生などから学ばせていただく漁法や食文化などの知識は、いつも驚きや発見の連続でワクワクします。お魚との出会いから人の輪や感動の輪が広がっていきます。お魚からいただく感動がパワーの源でギョギョいます!!



S a k a n a K u n

さかなクン  
東京海洋大学客員准教授。中学3年生のときにカブトガニのふ化に成功。2006年東京海洋大学客員准教授に就任。2010年田沢湖で絶滅したと思われたクニマスの再発見に貢献。テレビ出演、執筆などを精力的に行うかわら、主に子どもたちを対象に、魚や海への興味を引き出しながら漁業・漁食や環境問題を考えるきっかけを提案する講演活動を行っている。2014年は「ESDオフィシャルサポーター」の一員として活躍。このほか、地球いきもの応援団生物多様性リーダー(環境省)、お魚大使(農林水産省)など幅広く活躍。

## 魚の視点で考えるESD

2014年は、11月に開催された「持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議」のオフィシャルサポーターにギョ任命いただき、全国各地で開かれたイベントで講演したり、子どもたちが実践したESDの発表を審査したりしました。ESDとは何か? をお魚の視点で考えると、海と私たちのつながりや自然の生態系を知って、天然のお魚を将来もずっと獲り続けて食べられ

この活動の成果を見るため、2013年4月セネガルを訪問しました。JICAの漁業の専門家の先生や地元の漁師さんと共に海の中のタコ壺の様子を映像で拝見すると、お母さんタコが壺の中に産んだ卵をしっかりと守っていました。大成功です! セネガルではなんと!! マングローブの根に付くカキが獲れます。天然ガキが減ってしまったので日本のカキの養殖技術を伝えています。養殖場では、垂下式養殖でカキが大きく育っていて、地元の皆さんは、歌って踊って大喜び! 見ている僕まで嬉しくなりました。

# クン



友だちの描いたタコの絵にギョー天して、魚屋さんに直行しました



タコ壺漁はタコが壺の中に入る習性を利用した漁。セネガルでは地元の土で焼いたタコ壺を海に沈めてタコの産卵場所に!



セネガルの魚市場は大勢の人と、ずらりと並ぶお魚で活気にあふれていました